

【腸内環境検査】(尿中インドキシル硫酸検査)

必ずお読みください

採尿

採尿セット同封の説明書に採取タイミングは「朝一番の尿」と記載ございますが、どの時間に採取いただいても構いません。

ただし、水分を多量に取った後は尿が薄くなるためお避け下さい。

抗生物質服用中、もしくは1週間以内に服用されていた方

薬剤由来の腸内環境変化が起きている可能性があるため、投与中止1週間以上経過した状態での採尿をお願い致します。

生理中の方

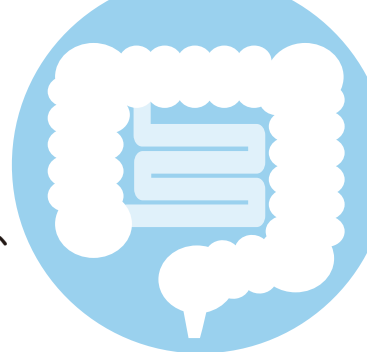
血液が判定に影響を及ぼす可能性がありますので、採尿はお避けください。

以下の方は **検査対象外** となります

慢性腎臓病、あるいは腎機能が低下していると診断された方

ご不明な点などございましたら下記までご連絡ください(平日9:00~17:15)

TEL:0120-82-1213(H.U. POCKeT株式会社)



検査ってどんなことをするの？

尿中のインドキシル硫酸を測定します。腸内環境が悪化すると腸内細菌が作る有害物質が増え、その結果尿中に出てくるその濃度も上昇します。この有害物質の1つであるインドキシル硫酸を測ることで、現在の腸内の環境を知ることができます。



腸内フローラ検査と何が違うの？

腸内環境の健康が分かります。

	従来の腸内フローラ検査	腸内環境検査
測定項目	便中の細菌のDNA	尿中の腐敗物質*の量
わかること	腸内細菌の種類と多さ	腸内環境の健康度
検体	便中の細菌のDNA	尿
結果日数	約3週間	約2週間

※ インドキシル硫酸

腸内細菌の種類やバランスを調べる腸内フローラ検査に対し、本検査では、どれくらいの有害物質が作られているかという「腸内環境の健康度」そのものを知ることができます。



腸内環境はどれくらいの期間で変化がでるの？

改善には約2週間かかるといわれています。

個人差はありますが、腸内環境の改善効果が見られるまでには、2週間程度かかるといわれています。まずは2週間、腸にいい生活を継続し、改善度合いを測っていただくことをおすすめしております。



検査って大切なんですね！

検査の概要は下記のとおりです。

〔検 体〕 尿
〔必要日数〕 結果の報告は検体のご返送から約2週間
土・日・祝日を含む場合、必要日数よりかかる場合があります
〔容器保存〕 室温
〔返送方法〕 返信用封筒に検体と受付票を入れ郵便にて返送ください
※受付票には、住所・氏名・電話番号・生年月日・年齢・性別をご記入のうえ、アンケートにお答えください。
検査は株式会社ヘルスケアシステムズが行います。

